



町長室だより

築上町長 新川 久三



光陰矢のごとし

先生も走り出すとの意味で、師走の月になりました。1年が経つのは早いものです。

振り返ってみれば、今年は中国人活動家の尖閣諸島への不法上陸に端を發し、日本固有の領土にもかかわらず中国の領有権の主張で、中国国内での反日デモや日本企業への放火、打壊し等が発生しました。それに伴い、10月18日から椎田小学校の姉妹校である中国南京市の中日友好希望小学、築城小学校の姉妹校である金檀市の薛阜中心小学に、町内の小学校から児童の友好代表団を派遣する予定にしましたが、訪中団の皆さんの身の安全確保のため訪中延期を判断しました。中国の政状と民生安定を見極め、交流を再開したいと考えています。団員の皆様には今しばらく待っていただくことになりました。

松鳳山関、琴禮関、九州場所 頑張る

11月11日から25日まで大相撲九州場所が行われ、本町出身の二名の関取は郷土の場所でも頑張りました。また、「築上町」が2人の地元として、全国に紹介されたことも非常に嬉しく思います。来年も、郷土のために両関取には頑張っていたり、応援したいと思います。

11月3日、町民文化祭の特別講演会に元NHKアナウサーの杉山邦博さんを招聘し、相撲文化についてお話いただきました。日本の美と題して、相撲は抑制の心であるという講演内容でした。

欧米のスポーツは勝ったらガッツポーズをするが、大相撲、特に横綱は勝っても相手のことを考えて決してガッツポーズはやってはならないと話し、ポーズをした力士名を見て、情けな

かったこの話もありました。また、相撲の立会いは逃げたりせず、正々堂々とぶつかり合うのが相撲であるということでした。

百歳の誕生日お祝い

本年度から百歳を迎えた方の誕生日にお祝い訪問をすることになり、先月は、11日に誕生日を迎えた湊北の浦畑エリさんを訪問しました。本年度中に百歳の誕生日を迎えた方が浦畑さんで4人目です。今月の12日には、安武の幸野ヤスさんをお祝いに訪問することにしています。3月までに幸野さんを含めて4名の方が百歳になられます。

よい年を迎えられますようお祈りします

今年最後の町長室からの便りです。一年間お読みいただき、ありがとうございました。来年も、町民の皆様には幸多からんとお祈り申し上げます。

男女共同参画について 職員研修行う

11月9日、中央公民館で職員研修を行いました。今回の研修は、男女共同参画および職員接遇を目的に、元あすばる館長の中嶋玲子さんを講師にお迎えしました。中嶋さんは研修の中で、「男女が互いを尊重し、一緒に参画していける社会を目指すことで、男女平等が実現していくと思う。そして、住民参画の社会をつくっていく必要がある」と話し、職員は男女共同参画、住民参画の社会について認識を新たにしました。

